

# 自動車管理(計画・変更計画書・報告)書

令和 7年7月28日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県彦根市駅東町15番1  
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
近江タクシー株式会社 代表取締役 辰野 晃三

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第44条第3項において準用する同条例第25条第3項・  
第46条第1項・ 第46条第2項において読み替えて準用  
第45条第1項  
第46条第2項において準用する同条例第45条第1項

第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項  
する同条例第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項

の規定に基づき、

自動車管理計画を 策定 (変更)  
自動車管理報告書 を作成 しましたので、提出します。

## 1 事業者に関する事項

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	近江タクシー株式会社 代表取締役 辰野 晃三		
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県彦根市駅東町15番1		
県内事業所数	4	事業所	
県内自動車使用台数	227	台	
自動車の使用に伴う 温室効果ガス排出量	2042.517341	t-CO <sub>2</sub>	

## 2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	6	年度	終了年度	8	年度
報告対象年度	6					年度

## 3 計画(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本的な方針

私たち近江タクシー株式会社は持続可能な未来を目指し、旅客運送事業者として省エネルギー設備や車両の積極的導入、運用方法の工夫により気候変動の原因となる温室効果ガスの排出削減に努めます。

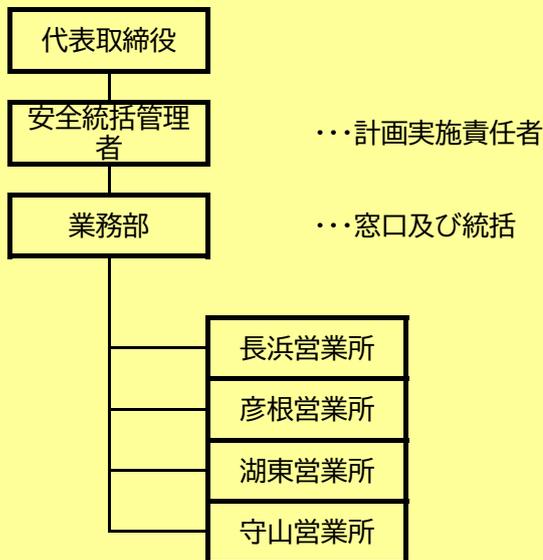
同時に、地域に根ざした環境保全活動を通じて地域の方々とのパートナーシップを育み、各営業所を拠点として低炭素社会の構築に寄与していきます。

1. タクシーの配車効率の向上による輸送全体の合理化を進めます。
2. 温室効果ガスの排出量が少ない低燃費車両を導入します。
3. エコドライブ教育を行い、燃費効率の改善と排出ガスの削減を実現します。

2 取組の推進体制

○ 責任者 安全統括管理者(全体計画の見直しの承認)

○ 組織図



実施責任者:業務部長(方針の立案、策定、計画見直しの立案、現状確認、各営業所へ検討課題の指示)、各営業所長(取り組みの実施、点検、見直し等)

備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

3 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の削減に関する取組の内容

項目	取組の内容	目標達成確認指標			CO <sub>2</sub> 排出量 削減目標(%)	実施結果
			現状	目標		
自動車使用の 合理化	配車アプリ導入エリアを拡大し、配車効率の向上を図る	配車効率の向上による回送距離の減少	南部地域のみ配車アプリを運用中	北部地域に配車アプリを導入		令和6年度は実施できなかったが、令和7年度に導入決定し、現在準備中。
より温室効果ガス排出量が少ない自動車の導入	電気自動車、ハイブリッド車の割合を増加させる	導入台数	12/213	6台導入		令和6年度にハイブリッド車を8台導入し目標達成。(5台を新規導入、3台はLPG車の代替)
次世代自動車等の比率を増やす取組						
従業員に対する自動車使用に伴う温室効果ガス排出削減に関する教育	各従業員の運転状況の分析及びエコドライブ研修の実施	研修内容への反映	引き続き実施	営業所研修にて実施		デジタルタコグラフ結果をもとに、随時指導を実施している。また、各営業所にてエコドライブについて改めて啓発を行った。
		運転状況の分析・指導	各従業員自らグラフを確認・分析	入庫時におけるグラフ結果への指導		
その他の取組	各営業所にて従業員のマイカー及び営業車における急発進・急ブレーキ防止の呼びかけ	従業員への周知・徹底	年2回の研修実施時に周知・徹底	周知・徹底を継続		急発進・急ブレーキ防止について、周知・徹底を継続している。
				合計		

備考 現状や目標については、内容に応じ文章で表現しても構いません。